

公益社団法人 全国珠算教育連盟

公式フラッシュ暗算

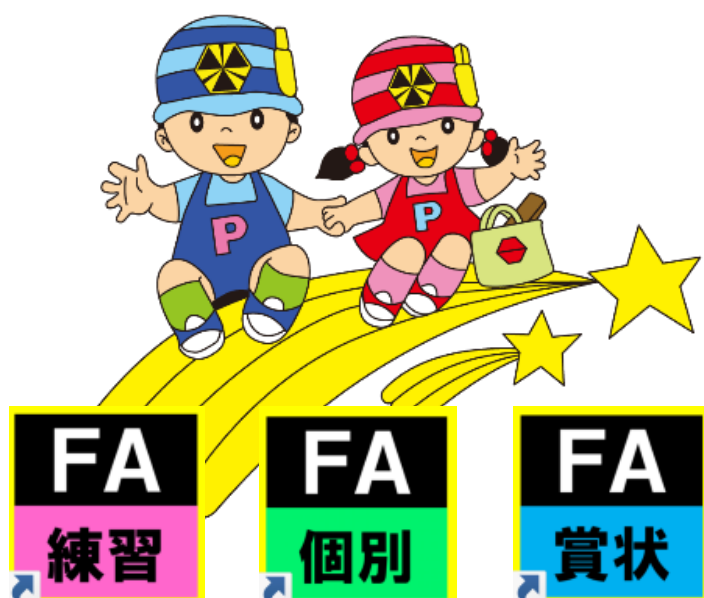
ユーザーマニュアル

練習用

個別検定

賞状印刷

第2版



版数	発行日	改訂履歴
第1版	2020年9月20日	初版発行
第2版	2021年7月15日	ソフトの仕様変更に伴い改訂

はじめに.....	4
1. ソフト内容.....	5
(1) ソフトの種類.....	5
(2) インストール要件（インストールできるパソコンの種類）.....	5
2. 教室でフラッシュ暗算の練習をするための流れ.....	6
3. 教室でフラッシュ暗算検定をするための流れ.....	6
(1) 初めて教室でフラッシュ暗算検定を行う場合の準備.....	6
(2) フラッシュ暗算検定の準備から賞状印刷までの流れ.....	6
4. ソフトのインストール方法（全ソフト共通）.....	7
(1) インストールの流れ.....	7
5. ソフトのパスワードについて.....	9
6. ソフトの起動方法.....	9
7. 練習ソフトの操作方法.....	10
(1) 答えを入力しない（表示方式）練習.....	10
(2) 答えを毎回入力する（入力方式）練習方法.....	11
(3) 設定の変更.....	13
8. 個別検定ソフトの操作方法.....	14
(1) 新規受験者の登録.....	14
(2) 登録済み受験者情報の修正.....	15
(3) 検定の実施.....	16
(4) フォントサイズの変更.....	17
9. 賞状印刷ソフトの操作方法.....	18
(1) 新規受験者の登録.....	19

(2) 登録済み受験者情報の修正	20
(3) 登録済み受験者の削除	20
(4) 登録済み受験者の受験履歴の確認・削除・印刷	21
(5) 合格者の登録	22
(6) 受験結果一覧の印刷	22
(7) 賞状の印刷	23
(8) 受験結果のリセット（賞状印刷データのリセット）	23
(9) 検定用データの作成・統合	24
(10) バックアップの作成	26
10. 賞状印刷の設定について	27
(1) 賞状印刷画面の説明	27
(2) 初めて賞状を印刷する場合のレイアウト調整作業	28
11. 2台以上のパソコンで検定を実施する場合	29
(1) 2台以上で検定を実施する場合の注意事項	29
(2) パソコン2台以上で検定を実施する流れ	29
(3) 検定ごとのメインPCとサブPCの作業の流れ（イメージ）	30
12. よくある質問	31



はじめに

本ソフトはパソコンが苦手な方でも初めて導入される方でもパソコンが 1 台あれば**簡単**にフラッシュ暗算の練習から検定まで実施できます

インターネットへの接続は**不要**です

フラッシュ暗算を導入するのに**必要なものはたったの 3 つ**だけです

- ①パソコン 1 台
- ②マウス 1 個
- ③テンキー 1 個

● 以下教室で検定を行う場合のみ必要

- ④プリンター 1 台

パソコンが苦手ですこれまでフラッシュ暗算を導入できなかった方はぜひこの機会にフラッシュ暗算を導入してみてくださいはいかがでしょう？

導入に際しては本マニュアルをお読みになってフラッシュ暗算を実施してください

興味があっても「パソコンがない」「やり方が分からない」「インストール方法が分からない」といった場合は製造業者までいつでもご相談ください

出来るまで製造業者がサポートさせていただきます



1. ソフト内容

(1) ソフトの種類

①練習ソフト

【概要】

- ・練習ソフトでは実際の検定と同じ条件でフラッシュ暗算の練習（20級～10段）をすることができます
- ・答えを入力して練習する「入力方式」と、答えを入力しないですぐに表示することができる「表示方式」の二通りで練習することができます

【機能】

- ・フラッシュ暗算練習機能（入力方式・表示方式）
- ・設定機能

②個別検定ソフト

【概要】

- 教室でフラッシュ暗算検定を行うためのソフトです
賞状印刷ソフトと連動し「検定」から「賞状印刷」までを各会員の教室で行うことができます

【機能】

- ・フラッシュ暗算検定機能
- ・受験者氏名登録機能

③賞状印刷ソフト

【概要】

- 「②個別検定ソフト」で合格した受験者の賞状を印刷することができます

【機能】

- ・合格者登録機能
- ・賞状印刷機能
- ・バックアップ機能
- ・受験者氏名登録機能
- ・受験結果印刷機能

(2) インストール要件（インストールできるパソコンの種類）

①使用できるパソコン OS : Windows7、Windows8（8.1）、Windows10

（WindowsXp・WindowsVista 及び macOS ではご利用できません）

②本ソフトウェアを使用できるのは会員が所有されているパソコンのみになります

会員が所有されているパソコンであれば何台でもインストールできます



2. 教室でフラッシュ暗算の練習をするための流れ

- ①練習ソフトをパソコンにインストールする（p7「4. ソフトのインストール方法（全ソフト共通）」）
- ②ソフトを起動して練習する（p9「6. ソフトの起動方法」）

3. 教室でフラッシュ暗算検定をするための流れ

（1）初めて教室でフラッシュ暗算検定を行う場合の準備

- ① 個別検定ソフト・賞状印刷ソフトをパソコンにインストールする
（p7「4. ソフトのインストール方法（全ソフト共通）」）

※検定の実施と賞状の印刷のため、上記2つのソフトをパソコンにインストールする必要があります

（2）フラッシュ暗算検定の準備から賞状印刷までの流れ

【検定の実施前日までに】

- ① 賞状のレイアウトを調整する（p27「10. 賞状印刷の設定について」）
- ② 個別検定ソフトで初めて受験する受験者情報を登録する
（p14「（1）新規受験者の登録」）

【検定の当日】

- ③ 個別検定ソフトで検定を実施する（p16「（3）検定の実施」）

【検定の実施終了後】

- ④ 賞状印刷ソフトでデータをバックアップする（p26「（10）バックアップの作成」）
- ⑤ 賞状印刷ソフトで受験結果一覧を印刷する（p22「（6）受験結果一覧の印刷」）
- ⑥ 賞状印刷ソフトで賞状を印刷する（p23「（7）賞状の印刷」）
- ⑦ 賞状印刷ソフトで受験結果をリセットする（p23「（8）受験結果のリセット」）

※次回の検定を行う際は②から始める

※印刷に使用する証書（賞状）は各支部で取り扱っています



4. ソフトのインストール方法（全ソフト共通）

（1）インストールの流れ

注意：ここで表示される画面は先生がご自分のパソコンで見られる画面とは必ず一致するとは限りません

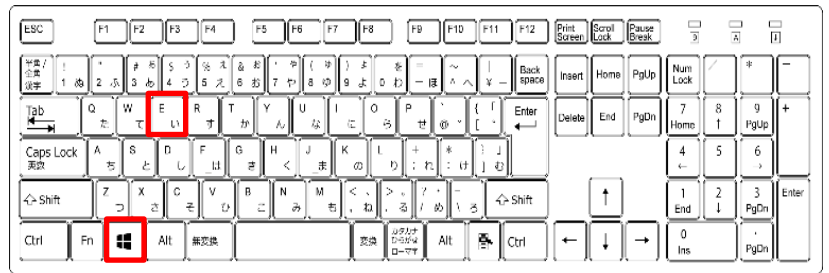
パソコンの種類や設定によって違う文言や表現の場合もございますのでご注意ください

①CDをパソコンに挿入する

②エクスプローラーを開く

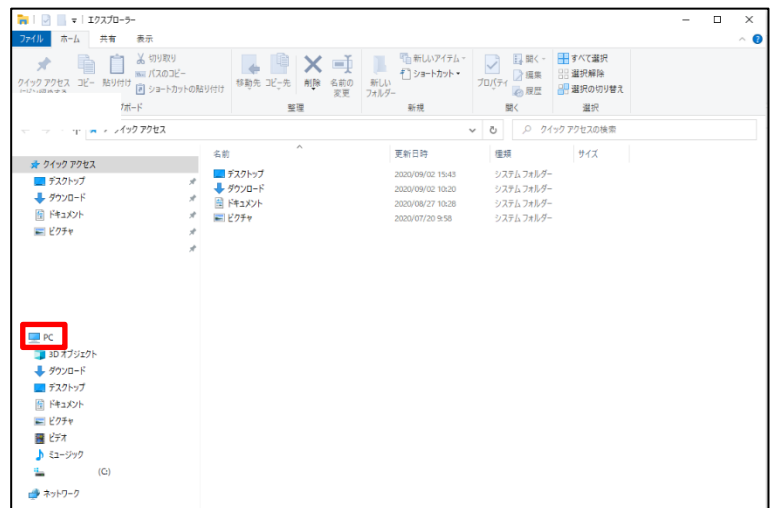
- エクスプローラーの開き方

キーボードの左下にある （Windows マーク）がついたボタンを押しながら「E」ボタンを押す



③エクスプローラー画面の左側の列にある

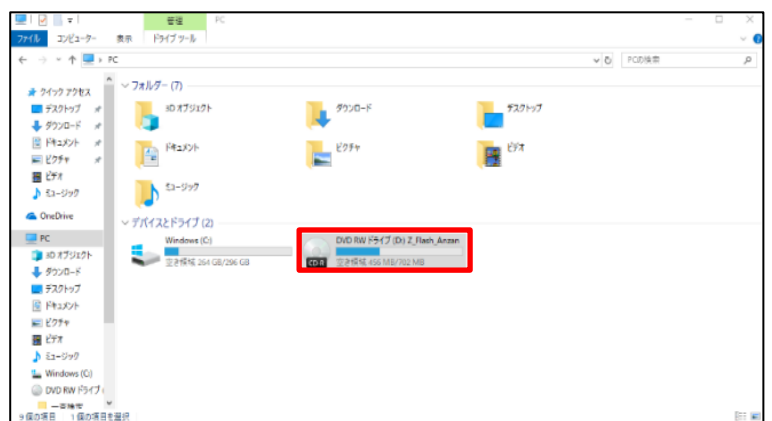
「PC（またはコンピューター）」を左クリック



④CDの中身を開く

- CDの中身の開き方

「デバイスとドライブ（またはリムーバブル記憶域があるデバイス）」に表示されている DVD ドライブを右クリックし「開く」を左クリックする



⑤インストールするソフト名のフォルダを開く

（ソフト名：「練習」「個別検定」「賞状印刷」）

⑥「 setup (.exe) 」をクリックする（セットアップウィザードが表示されます）

※お使いのパソコンの状況によって下記文言が表示される可能性があります

【Windows によってパソコンが保護されました】【現在 SmartScreen を使用できません】

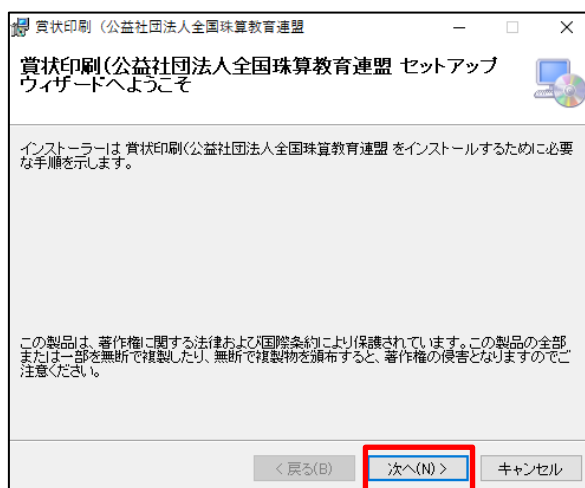
上記文言が表示された場合は「実行」をクリックしてください

「実行」ボタンが表示されない場合は「詳細情報（右図赤枠内）」をクリックすると表示されます



⑦「インストールが完了しました」と表示されるまで

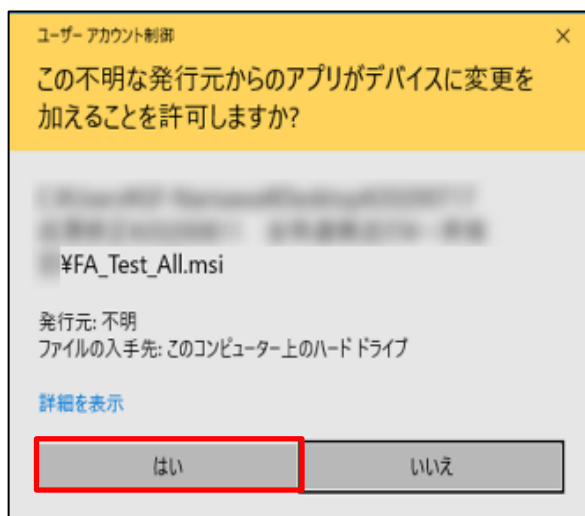
「次へ」ボタンをクリックする



※途中でユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は「はい」「許可」などをクリックする

⑧ 「インストールが完了しました」と表示されたら「閉じる」

ボタンをクリックする



5. ソフトのパスワードについて

本ソフトは全珠連会員専用ソフトのため、1年に1回パスワード入力が必要になります

初回（2020年9月～2021年8月まで有効）のパスワードは「**s58918**」です

2年目以降のパスワードは更新時にお知らせします

6. ソフトの起動方法

- デスクトップ画面に表示されている下記アイコンを探しクリックする

※表示されるアイコン



※デスクトップ画面とは？ →パソコンを起動した後に現れる一番基本となる画面

※ソフト起動時にパスワード入力画面が表示された場合は「5. ソフトのパスワードについて」をご確認ください

●ご注意

・各ソフトを起動した際に、一番最初の画面で止まってしまった場合は、ご使用になるパソコンにインストールされているウイルス対策ソフトによって起動を阻止された可能性があります

その場合は、各ウイルス対策ソフトで各ソフトを検査の対象外に設定してください

ソフトが止まってしまう、起動しない場合は製造会社までお問い合わせください

7. 練習ソフトの操作方法

●機能一覧

No	機能	概要	操作方法
(1)	答えを入力しない練習	問題出題後に答えが表示されます	p10 (1) 答えを入力しない(表示方式)練習
(2)	答えを毎回入力する練習	1問ごとに答えが表示されます	p11~12 (2) 答えを毎回入力する(入力方式)練習
(3)	設定変更	解答入力時間や出題秒数などを変更できます	p13 (3) 設定の変更

(1) 答えを入力しない(表示方式)練習

①「表示方式」ボタンをクリックする	
②練習したい「級または段位」ボタンをクリックする	
③「エンターキー」または画面の「スタート」ボタンをクリックし問題に挑戦する	
④「次へ」ボタンをクリックする	

⑤・同じ問題を再度出題する場合は「同じ問題を出題する」ボタンをクリックする

・答えを確認したら「問題設定画面へ」をクリックする



(2) 答えを毎回入力する(入力方式)練習方法

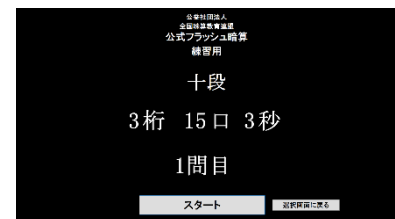
①「入力方式」ボタンをクリックする



②練習したい「級または段位」ボタンをクリックする



③「エンターキー」または画面の「スタート」ボタンをクリックし問題に挑戦する

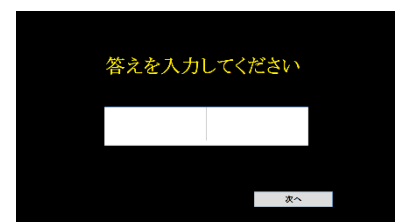


④答えを入力し「エンターキー」を押す

・制限時間(初期設定 8 秒)を過ぎると自動で答えが表示されます

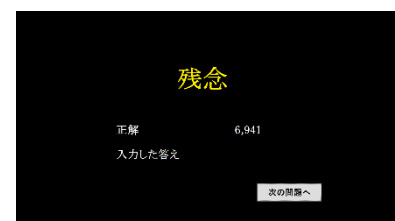
・制限時間は変更することが可能です

(後述 p13 「(3) 設定の変更」)



⑤正誤を確認し「エンターキー」を押す、または「次の問題へ」をクリックする

(設定された問題数が終わるまで③④⑤を繰り返す)



⑥「次へ」ボタンをクリックする



⑦出題された問題の正誤を全て確認し「次へ」ボタンをクリックする

問番	1	2		
正答	211	719		
正誤	890	302		
正誤	780	854		
正誤	690	898		
正誤	621	304		
正誤	697	272		
正誤	510	180		
正誤	384	422		
正誤	978	170		
正誤	218	853		
正誤	382	379		
正誤	711	286		
正誤	690	162		
正誤	422	286		
正誤	719	241		
正誤	1,234	5,678		
正誤	8,520	6,378		
正誤	×	×		

前の結果へ 次の結果へ 次へ

⑧結果を確認し「問題設定画面へ」をクリックする

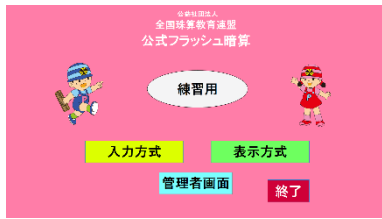



(3) 設定の変更

入力方式と表示方式でそれぞれ設定を変更することができます

● 設定内容

表記	変更できる方式	内容
出題数	入力方式のみ	出題する問題数を設定できます
クリア正解数	入力方式のみ	結果表示画面でクリア正解数以上に正解すると「クリア」と表示されます
解答表示	入力・表示方式	解答表示のタイミングを設定できます ※表示方式の場合は「段位検定方式」を選択時のみ有効になります 「20級～10段」を選択した場合は1問ずつ答えが表示されます
回答制限時間	入力・表示方式	解答を入力する制限時間を設定できます 解答入力画面で設定した時間が過ぎると自動的に次の画面に遷移します
フォントサイズ	入力・表示方式	フラッシュ暗算の数字の大きさ設定できます。

<p>①「管理者画面」ボタンをクリックしてパスワードを入力します</p> <p>パスワード：「88」</p>	
<p>②変更する箇所を選択して「戻る」ボタンをクリックする</p>	

8. 個別検定ソフトの操作方法

●機能一覧

No	機能	概要	操作方法
(1)	新規受験者の登録	初めて受験する受験者情報を登録できます	p14 (1) 新規受験者の登録 登録は「賞状印刷ソフト」からもできます (P19)
(2)	登録済み受験者の修正	既に登録済みの受験者情報を修正できます	p15 (2) 登録済み受験者情報の修正
(3)	検定の実施	受験者ごとに 20 級~10 級の検定を実施できます	p16 (3) 検定の実施
(4)	フォントサイズの変更	フォントサイズを変更できます	P17 (4)フォントサイズの変更

(1) 新規受験者の登録

<p>①「受験者氏名登録」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「新規登録する」ボタンをクリックする</p>	
<p>③姓・名・生年月日をそれぞれ入力し、「登録する」ボタンをクリックする 過去に合格したことのある人は「既得級」を選択</p>	

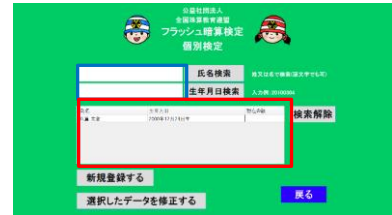
(2) 登録済み受験者情報の修正

①「受験者氏名登録」ボタンをクリックする



②右図の赤枠内から修正したい受験者を左クリックし、「選択したデータを修正する」ボタンをクリックする


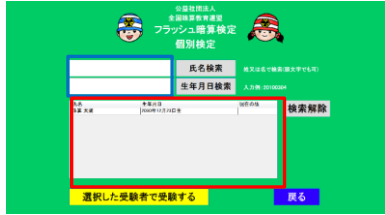


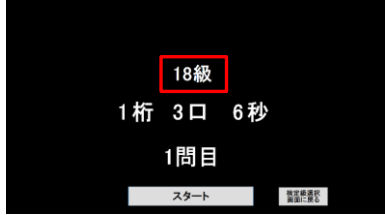



(受験者が探せない場合は探したい受験者情報を右図の青枠内に姓か名(上段)、または生年月日(下段)を入力し、それぞれ検索ボタンをクリックすると対象の受験者が存在すれば赤枠内に表示されます)

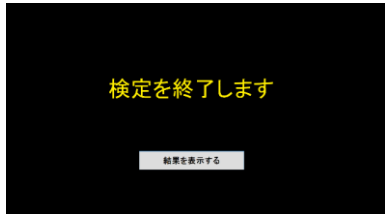
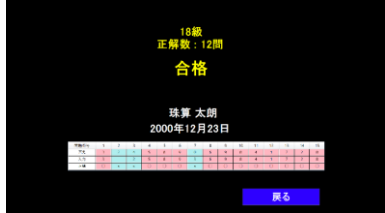


③修正したい情報を修正し、「修正する」ボタンをクリックする



(3) 検定の実施

<p>①「検定開始」ボタンをクリックする</p>	
<p>②右図の赤枠内から受験する受験者を左クリックし、「選択した受験者で受験する」ボタンをクリックする</p> <p>(受験者が探せない場合は探したい受験者情報を右図の青枠内に姓か名(上段)、または生年月日(下段)を入力し、それぞれ検索ボタンをクリックすると対象の受験者が存在すれば赤枠内に表示されます)</p>	
<p>③右図 赤枠内の受験者情報が間違えていないか確認する</p> <p>間違えていた場合は「受験者選択画面に戻る」ボタンをクリックする</p>	
<p>④受験する級のボタンをクリックする</p> <p>(既に取得している級がある場合、それ以下の級は右図 20 級 19 級のようにボタンが暗く表示されます)</p> <p>取得している級の次の級のボタンは黄色で表示されます)</p>	
<p>⑤右図赤枠内の選択した級が間違えていないか確認する</p> <p>間違えていなければ「スタート」ボタンをクリックする</p> <p>間違えていた場合は「検定級選択画面に戻る」ボタンをクリックする</p>	
<p>⑥フラッシュ暗算の問題に挑戦する</p>	
<p>⑦答えを入力し、「エンターキー」を押す</p> <p>(答え入力の制限時間は 10 秒です)</p> <p>制限時間が終了すると自動で次の問題が始まります)</p>	
<p>⑧15 問終わるまで⑥・⑦を繰り返す</p>	

<p>⑨「結果を表示する」ボタンをクリックする</p>	
<p>⑩結果を確認し「戻る」ボタンをクリックする</p>	

(4) フォントサイズの変更

<p>①「設定」ボタンをクリックする</p>	
<p>②フォントサイズを変更して「戻る」ボタンをクリックする</p>	



9. 賞状印刷ソフトの操作方法

●機能一覧

No	機能	概要	操作方法
(1)	新規受験者の登録	初めて受験する受験者情報を登録できます	p19 (1) 新規受験者の登録 登録は「個別検定ソフト」からもできます (P14)
(2)	登録済み受験者の修正	既に登録済みの受験者情報を修正できます	P20 (2) 登録済み受験者情報の修正
(3)	登録済み受験者の削除	既に登録済みの受験者情報を削除できます	p20 (3) 登録済み受験者の削除
(4)	過去の受験履歴の確認・削除・印刷	受験者の過去の過去の受験履歴の確認・削除・印刷ができます	P21 (4) 登録済み受験者の受験履歴の確認・削除・印刷
(5)	合格者の登録	合格者を登録できます	p22 (5) 合格者の登録
(6)	受験結果一覧の印刷	個別検定ソフトで行った検定の結果・賞状印刷で登録した合格者の一覧を印刷できます	p22 (6) 受験結果一覧の印刷
(7)	賞状の印刷	合格者の印刷をできます	p23 (7) 賞状の印刷
(8)	受験結果のリセット	受験履歴のリセットができます	p23 (8) 受験結果のリセット
(9)	検定用データの作成・統合	2台以上のパソコンで検定を行うためのデータの作成・統合を行います	p24～p26 (9) 検定用データの作成・統合
(10)	バックアップの作成	バックアップを作成できます	p26 (10) バックアップの作成

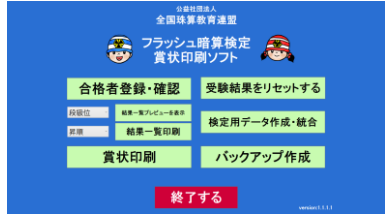

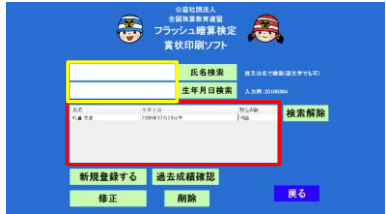



(1) 新規受験者の登録

<p>①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「新規受験者登録・修正」ボタンをクリックする</p>	
<p>③「新規登録する」ボタンをクリックする</p>	
<p>④姓・名・生年月日をそれぞれ入力し、「登録する」ボタンをクリックする 過去に合格したことのある人は「既得級」を選択</p>	



(2) 登録済み受験者情報の修正

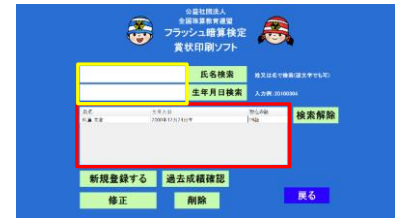
<p>①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「新規受験者登録・修正」ボタンをクリックする</p>	
<p>③右図の赤枠内から修正したい受験者を左クリックし、「修正」ボタンをクリックする</p> <p>(受験者が探せない場合は探したい受験者情報を右図の黄枠内に姓か名(上段)、または生年月日(下段)を入力し、それぞれ検索ボタンをクリックすると対象の受験者が存在すれば赤枠内に表示されます)</p>	
<p>④修正したい情報を修正し、「修正する」ボタンをクリックする</p>	

(3) 登録済み受験者の削除

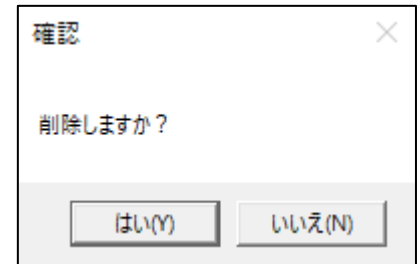
<p>①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「新規受験者登録・修正」ボタンをクリックする</p>	

③右図の赤枠内から修正したい受験者を左クリックし、「削除」ボタンをクリックする

(受験者が探せない場合は探したい受験者情報を右図の黄枠内に姓か名(上段)、または生年月日(下段)を入力し、それぞれ検索ボタンをクリックすると対象の受験者が存在すれば赤枠内に表示されます)

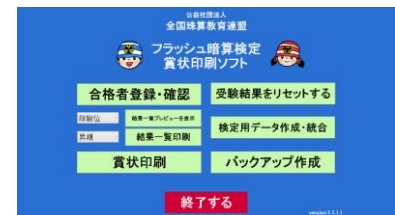


④確認メッセージが表示されたら「はい」をクリックする

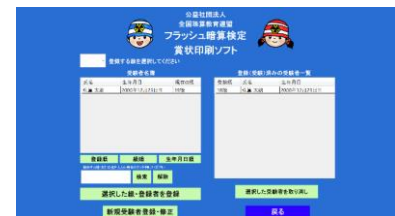


(4) 登録済み受験者の受験履歴の確認・削除・印刷

①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする



②「新規受験者登録・修正」ボタンをクリックする

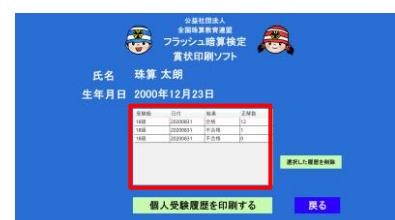


③右図の赤枠内から過去の受験履歴を確認したい受験者を左クリックし、「過去成績確認」ボタンをクリックする



④過去の受験履歴を削除したい場合は右図の赤枠内から該当行をクリックし、「選択した履歴を削除」ボタンをクリックする

過去の受験履歴を印刷したい場合は「個人受験履歴を印刷する」ボタンをクリックする



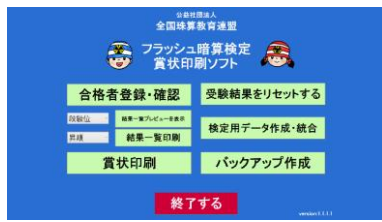
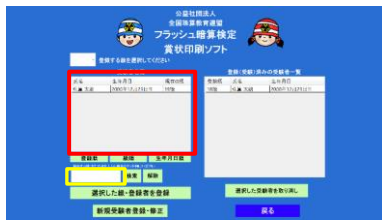
※注意 賞状印刷ソフトで受験級の合格登録した場合は、正解数「0」、結果「合格」と表示されます

(5) 合格者の登録

個別検定の場合、合格者の登録は下記目的で使用します

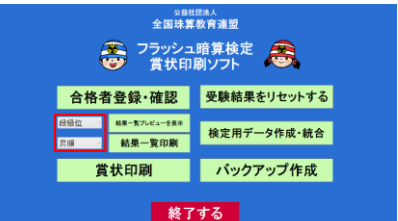
※賞状を再印刷したいとき（印刷の失敗）

※何らかの理由により受験記録がなくなってしまったとき

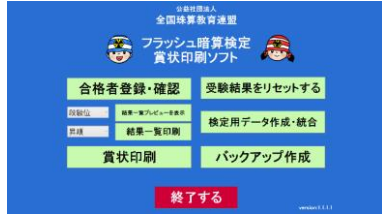



<p>①「合格者登録・確認」ボタンをクリックする</p>	
<p>②登録する級と受験者を選択し、「選択した級・登録者を登録」ボタンをクリックする</p> <p>（受験者が探せない場合は探したい受験者情報を右図の黄枠内に姓か名を入力し、それぞれ検索ボタンをクリックすると対象の受験者が存在すれば赤枠内に表示されます）</p>	
<p>③登録（受験）済み受験者一覧に登録した受験者が表示されているか確認する</p>	

※注意 賞状印刷ソフトで受験級の合格登録した場合は、正解数「0」、結果「合格」と表示されます

(6) 受験結果一覧の印刷

<p>①結果一覧に表示される受験者の並び順を選択する</p> <p>（右図赤枠内）</p>	
<p>②印刷プレビューを表示する場合は「結果一覧プレビューを表示」ボタンをクリックする</p>	
<p>③「結果一覧印刷」ボタンをクリックする</p>	

(7) 賞状の印刷

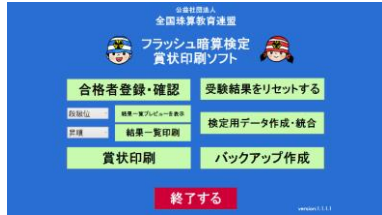
<p>①「賞状印刷」ボタンをクリックする</p>	
<p>②右図の赤枠部分に登録されている合格者を確認し、「合格者を印刷する」ボタンをクリックする</p> <p>※特定の合格者のみ印刷を行いたい場合は、赤枠内の合格者一覧から印刷したい合格者をクリック（複数選択可）して「選択した合格者を印刷する」ボタンをクリックする</p>	
<p>③印刷設定を行う</p> <p>(詳しくは p27「10. 賞状印刷の設定について」を参照)</p>	
<p>④「級位を印刷」または「段位を印刷」ボタンをクリックする</p>	
<p>⑤確認メッセージが出てきたら「はい」をクリックする</p>	

(8) 受験結果のリセット（賞状印刷データのリセット）

・受験結果をリセットすると賞状印刷のデータもすべてリセットされます

必ず**すべての賞状を印刷してから**行ってください

・**受験結果をリセットすると受験者のデータに合格した級・段位が既得級として登録**されます

<p>①「受験結果をリセットする」ボタンをクリックする</p>	
<p>②確認メッセージが出てきたら「はい」をクリックする</p>	

(9) 検定用データの作成・統合

検定を2台以上のパソコンで行う場合に行います

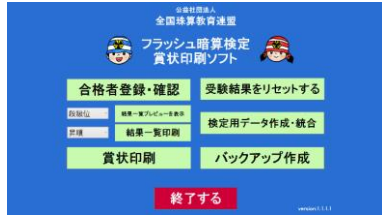
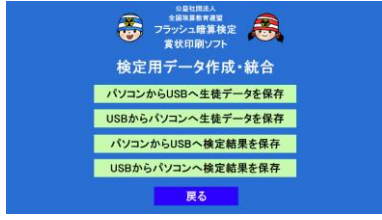
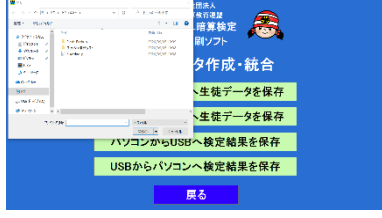
データの移行にはパソコン間でデータを移すためのUSB(1本)が必要です

検定を1台のパソコンで実施する場合はこの作業は不要です

I. パソコンからUSBへ生徒データをコピーする

<p>①「検定用データ作成・統合」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「パソコンからUSBへ生徒データを保存」ボタンをクリックする</p>	
<p>③保存するUSBを選択し、「OK」ボタンをクリックする</p>	
<p>④USBを開き、対象ファイルが保存されているか確認する 対象ファイル名「生徒情報(フラッシュ暗算) + 日時」</p>	


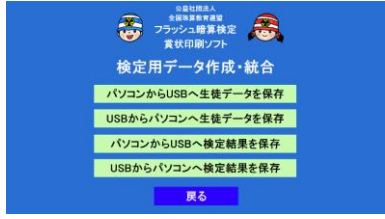
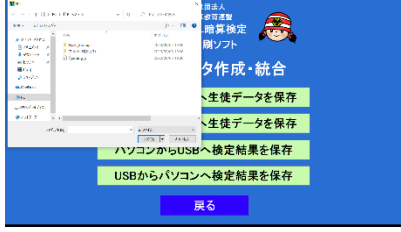
Ⅱ. USB からパソコンへ生徒データをコピーする

<p>①「検定用データ作成・統合」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「USB からパソコンへ生徒データを保存」ボタンをクリックする</p>	
<p>③取り込むファイルを選択し「開く」ボタンをクリックする 取り込むファイル名：「生徒情報(フラッシュ暗算) + 日時」 (日時は最新のものをお選びください)</p>	

Ⅲ. パソコンから USB へ検定結果をコピーする

<p>①「検定用データ作成・統合」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「パソコンから USB へ検定結果を保存」ボタンをクリックする</p>	
<p>③保存する USB を選択し、「OK」ボタンをクリックする</p>	
<p>④USB を開き、対象ファイルが保存されているか確認する 対象ファイル名「検定結果(フラッシュ暗算) + 日時」</p>	

IV. USB からパソコンへ検定結果をコピーする

<p>①「検定用データ作成・統合」ボタンをクリックする</p>	
<p>②「USB からパソコンへ検定結果を保存」ボタンをクリックする</p>	
<p>③取り込むファイルを選択し「開く」ボタンをクリックする 取り込むファイル名：「検定結果（フラッシュ暗算） + 日時」 （日時は最新のものをお選びください）</p>	

（ 1 0 ） バックアップの作成


バックアップを作成しておく、パソコンのトラブル等によるデータの消失を防げます

定期的（1 か月ごと・検定実施ごと）なバックアップを推奨いたします

また、同じパソコン内ではなく、別なパソコンにコピーしていただくため、USB 等をお持ちの場合は USB へバックアップしていただき他のパソコンに保存されることを推奨いたします

USB 等をお持ちでなくても誤ってデータを消失してしまった場合にはデータを復活させることが出来ますのでパソコン内にバックアップ処理をお願い致します

※過去のデータを復活させたい場合はグリーンフィールドにお問い合わせください

<p>①「バックアップ作成」ボタンをクリックする （※バックアップファイルは「ドキュメントフォルダ」内→ 「Flash_Backup」内に日付ごとのフォルダで保存されています）</p>	
<p>②バックアップ先を選択して「OK」ボタンをクリックする</p>	

10. 賞状印刷の設定について

(1) 賞状印刷画面の説明

① 印刷枚数 段位 11人 級位 19人
横位置は数値を増やすほど左に移動します
縦位置は数値を増やすほど下に移動します

	横位置	縦位置	フォント(字体)	文字の大きさ
② 合格級	600	200	MS P明朝	50
氏名	120	240	MS P明朝	40
生年月日	135	285	MS P明朝	16
賞状印刷日	500	425	MS P明朝	20
証書番号	100	0	MS P明朝	15
都道府県	365	220	MS P明朝	14

④ 先頭証書番号を入力
1
都道府県
滋賀県

⑤ 個別検定の賞状を印刷する場合は下のマスにチェックを入れてください

③ 賞状印刷日 2021 年 7 月 8 日 年を和暦で表示する ⑥

お試し印刷 級位を印刷 段位を印刷 戻る

①印刷枚数の表示：合格者の合計人数が表示されます

②位置の設定：賞状に印刷される各項目の位置とフォント（字体）をそれぞれ設定できます

※フォントを変更する場合は現在のフォント名の右端にあるチェックマークをクリックするとフォントの一覧が表示されます

③賞状印刷日：賞状印刷日（合格日）を設定できます

④先頭証書番号/都道府県：個別検定では印刷しません

⑤先頭証書番号/都道府県 印刷確認チェックボックス：個別検定では印刷しないので□をクリックしチェックマークを入れてください

⑥年 和暦表示 確認チェックボックス：チェックを入れると和暦で年が印刷されます

※パソコンに令和のデータがない場合は「**和暦表示**」をご利用できません（特に Windows 7）

（インターネットに接続していないと令和のデータが Windows アップデートで更新されないため）

※パソコンに令和のデータがあるか確認するにはチェックマークを入れた状態でお試し印刷を行ってください

データが入っていない場合は「2020 年」は「平成 32 年」と表示されます

(2) 初めて賞状を印刷する場合のレイアウト調整作業

①仮のお名前で受験者氏名を登録する (p19 「(1) 新規受験者の登録」)

(賞状が印刷された際の文字のバランスを見るため、2・3・4・5・6・8・10・12・16文字のお名前を登録してください)

② ①で登録した仮受験者を合格登録する (p22 「(5) 合格者の登録」)

③賞状を普通紙 (A4) で印刷する (p23 「(7)賞状の印刷」)

(賞状を印刷するとプリンターによって若干ずれが生じます。必ず本番の賞状で印刷を行う前にレイアウトの調整を行ってください)

④印刷の位置を確認する

(印刷の位置を確認するには賞状の上に③で印刷した用紙を重ね光に透かして位置を確認してください)

⑤印刷位置が悪かった場合はレイアウトを変更する

⑥印刷位置が良くなるまで③～⑤を繰り返す

⑦賞状のレイアウト確認が終わったら「戻る」ボタンをクリックしトップページに戻る

「戻る」ボタンをクリックすると、自動で設定が保存されます

⑧仮受験者の合格履歴を削除する (P21 (4) 登録済み受験者の受験履歴の確認・削除・印刷)

(履歴を削除しないと検定実施時の合格履歴に影響が出てしまいます。必ず合格履歴を削除してください)

⑨仮登録の受験者を削除する (P20 「(3)登録済み受験者の削除」)

1 1. 2 台以上のパソコンで検定を実施する場合

(1) 2 台以上で検定を実施する場合の注意事項

2 台以上のパソコンで検定を実施する場合は 1 台で実施するより作業が多くなります

本ソフトで初めてフラッシュ暗算検定を実施する場合は出来るだけ 1 台で実施していただき、検定作業の流れを把握できてから 2 台以上で実施することをお勧めします

(2) パソコン 2 台以上で検定を実施する流れ

●最初に 1 回だけ行う作業

- ①検定に使用するパソコンを必要な台数分準備する
- ②検定を実施するパソコン全てに個別検定ソフトと賞状印刷ソフトをインストールする
- ③賞状印刷を行うパソコン（メイン PC）を 1 台決める（プリンターと接続するパソコン）

以下メインで使うパソコンをメイン PC、それ以外のパソコンをサブ PC と表記します

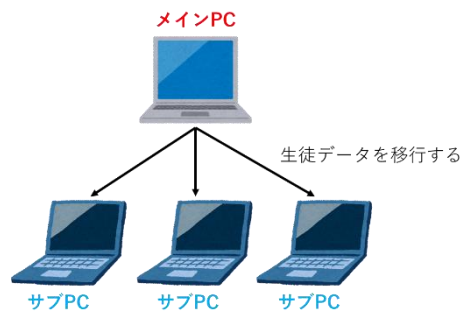
●検定ごとに行う作業

- ①メイン PC で賞状印刷ソフトを起動し、初めて検定を受験する受験者の情報を登録する
- ②メイン PC の賞状印刷ソフトで USB に生徒情報データをコピーする
(p24 「I. パソコンから USB へ生徒データをコピーする」)
- ③サブ PC の賞状印刷ソフトで USB から生徒情報をコピーする
(p25 「II. USB からパソコンへ生徒データをコピーする」)
- ④それぞれのパソコン個別検定ソフトで検定を実施する
- ⑤サブ PC の賞状印刷ソフトで USB に受験結果をコピーする
(p25 「III. パソコンから USB へ検定結果をコピーする」)
- ⑥メイン PC の賞状印刷ソフトで USB から受験結果をコピーする
(p26IV. USB からパソコンへ検定結果をコピーする」)
- ⑦メイン PC の賞状印刷ソフトで賞状を印刷する
- ⑧メイン PC の賞状印刷ソフトで受験結果をリセットする

(3) 検定ごとのメイン PC とサブ PC の作業の流れ (イメージ)

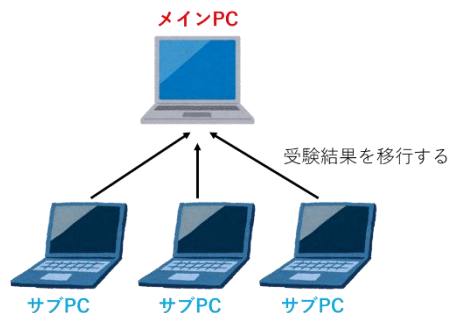
①メイン PC で新規受験者の登録を行う

②受験者情報をメイン PC からサブ PC へ移行 (コピー) する



③検定を実施する (メイン PC・サブ PC)

④受験結果をサブ PC からメイン PC へ移行する



⑤メイン PC で受験結果一覧印刷・賞状印刷・受験履歴のリセットを行う

12. よくある質問

①出題する数字のフォントを変更することはできますか？

→検定を受験される方が同じ条件で受験できるようにするためできません

②ソフトをパソコンから削除（アンインストール）したいです

→パソコンの「コントロールパネル」→「プログラムのアンインストール」→ソフト名一覧からアンインストールする
「ソフト名＋（公益社団法人全国珠算教育連盟 公式フラッシュ暗算）」をダブルクリック
画面の表示に従いアンインストールする

③ソフトを大きい画面で出したいです

→パソコンからモニターかプロジェクターに接続してください

ただし、テレビに接続する場合は、出題時に表示される数字と音がズレますので使用しないでください
（どうしてもテレビで出題する場合は、映像をテレビから出力、パソコンから音を出力してください）

④ソフトが起動しません

→ウイルスソフトが起動しているとソフトがブロックされる場合があります

ウイルスソフトがフラッシュ暗算ソフトをブロックしないように設定してください

⑤フラッシュ暗算検定はいつ実施すればいいのでしょうか？

→教室でご都合の良いときに随時実施してください

⑥フラッシュ暗算を行うにあたりテンキーが必要とありますが、パソコンのキーボードで数字を入力してはだめなのでしょうか？

→入力自体はキーボードでも可能です

ただし、ノートパソコンをご使用の場合、キーボードが故障するとパソコン本体を修理に出さなければなりません
外付けテンキーの場合は壊れてしまってもテンキーだけ購入しなおせばよいのでおすすめです



■ご注意

「個別検定ソフト」及び「賞状印刷ソフト」の著作権は(公社)全国珠算教育連盟にあります

「練習用ソフト」の著作権は(株)グリーンフィールドにあります

((株)グリーンフィールドから(公社)全国珠算教育連盟へ使用許諾済)

このソフトウェア及びマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません

このソフトウェア及びマニュアルは(公社)全国珠算教育連盟 会員のみ使用できます

著作権所有者の承諾なしに無断で使用することはできません

このソフトウェアおよびマニュアルを運用した結果については一切責任を負いかねますのでご了承ください

Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です

その他、本書に記載されている会社名および商品・サービス名は各社の商標または登録商標です



公益社団法人 全国珠算教育連盟

<本部事務局>

〒601-8438 京都市南区西九条東比永城町 28

<東京事務局>

〒110-0004 東京都台東区下谷 2 丁目 17-4

●ソフトのインストール・操作に関するお問い合わせ先

📞 グリーンフィールド

営業時間：月～金（祝日を除く）10：00～17：00

045-574-5228（直通）

〒230-0014 横浜市鶴見区諏訪坂 5-47

TEL:045-574-4865(代表) FAX:0120-091-788

E-mail:shop@soromon-site.com

